



空き家が子どもたちの憩いの場に 横河原におはなし CAFE

おはなし CAFE が横河原にオープンしました。武知悦子さんが営むおはなし CAFE は以前に松山市で開催されていましたが、5月末から東温市で開館。入館料を支払うと絵本やパネルシアターなどを見られるほか、保護者はお菓子やお茶などで団らんを楽しむことができます。CAFE は空き家をリノベーションして造られており、温かみを感じる空間となっています。

長年にわたる活動に荣誉

民生委員・児童委員特別表彰を受賞

6月1日、大谷早美さん、佐伯ミネ子さんが、民生委員・児童委員厚生労働大臣特別表彰を受賞し、市長から表彰状が授与されました。大谷さんは15年間、佐伯さんは20年間、委員活動に精励した功績を認められました。

大谷さんは、「民生委員を知れば知るほど、皆さんの役に立つと分かり、長年続けられました」と喜びの声を上げました。



年に1度の消防団員の熱き戦い 第10回東温市消防操法大会

6月18日、第10回東温市消防操法大会が行われました。「災害やいつか来る南海トラフ地震に備え、愛する人と東温市を守るため、真剣に競技に取り組むことを誓います」と第6分団第1部の高須賀年男班長の宣誓で消防操法大会が始まりました。団員は汗を流しながら、日頃の訓練の成果を披露しました。優勝した第4分団の皆さんは来年行われる県大会に出場予定です。



夏が始まった合図

重信幼稚園でプール開き

重信幼稚園でプール開きが行われました。梅雨の合間の天気恵まれ、絶好のプール日和となりました。年長児がテープカットを行ったあとは、いよいよプール遊び。待ちに待ったプールに子どもたちは顔をつけたり、水を掛け合ったりして先生や友達と楽しいひとときを味わいました。「また明日も絶対したい」と子どもたちは明日の活動を楽しみにプールを後にしました。



緑と風につつまれる白猪の滝を散策 路線バスで東温ぶらり発見

公共交通機関を使って旅をする「みんなの公共交通を考える会」の皆さんが白猪の滝を散策しました。参加者は横河原駅などから白猪の滝口まで路線バスに乗り、目的地までは徒歩で向かいます。

道中で蝶が飛び、カニが歩き、オタマジャクシが泳ぐなど自然の魅力が詰まっていた。天気に恵まれたこの日は、山から見下ろす絶景に参加者も笑顔を見せていました。

今日から私も発信者

ジュニア体験塾で動画編集

市内中学生を対象に「ジュニア体験塾」がスタートしました。初回のテーマは「動画編集体験」。トラブル回避のスマホ講話を聞いた後、動画編集を体験しました。中学校や中央公民館で風景や友達などの写真を撮ったりして素材を集めた後は動画作り。「CapCut」という動画編集アプリを使って試行錯誤しながら動画制作をしました。今後はキャンプや奉仕活動などを予定しています。





3年ぶりの音色がホールに響く 東温市民吹奏楽団のコンサート開催

6月10日、川内公民館で東温市民吹奏楽団サマーコンサート 2023 が開催されました。第1部ではアンサンブルステージ、第2部では吹奏楽ステージが行われ、コンサートの最後には吹奏楽団の演奏に合わせて来場者が合唱する場面も。

指揮の近藤亨さんは、「春から練習を再開し、コンサートができた。たくさんの人に聞いてもらって幸せです」と感謝を伝えました。

大きくなったら戻ってきてね 井内川で小学生が稚魚を放流

西谷小学校の皆さんが稚魚の放流をしました。重信川漁業協同組合の皆さんと一緒に井内川にアメノウオを1,700匹放流しました。同組合の平岡道典さんは「井内川には鮎など川魚が棲んでいますが、近年少なくなってきました。これから大きくなって遡上できるように放流しましょう」と子どもたちに声を掛けました。子どもたちは名残惜しそうに、稚魚を放流しました。



家でも給食でもおいしい牛乳を こども館でくれん工場の見学

いわがらこども館のイベントで四国乳業本社工場の見学をしました。工場では、牛乳やヨーグルトなどさまざまな商品が作られています。

私たちの食卓でよく見る2Lの牛乳は1日8万本作られていることを教えてもらうなど、大人も真剣に耳を傾けていました。子どもたちは工場でたくさんの商品が運ばれている様子を夢中になって眺めていました。



頭の前からつま先まで泥だらけ 和田丸で田植え体験

則之内西地区の和田丸で田植えが行われました。今年は、和田丸の米を購入した皆さんやさかのうえ保育園（松山市）の子どもたちと田植え体験を行いました。参加した子どもたちは、和田丸の皆さんの説明に耳を傾けながら、全身泥だらけになって1つずつ苗を植えていきました。大人も子どもたちも普段はできない体験に目を輝かせていました。



夢へ一歩近づくきっかけに 愛媛十全医療学院で OC 開催

愛媛十全医療学院でオープンキャンパスが開催されました。作業療法士や医学療法士を養成する同校では、学校の取り組み発表や模擬講義などが行われました。参加者は模擬講義で「ストレートネック」の仕組みを学び、ストレッチなどを在学生と共に体験し、笑顔を見せていました。

同校では7月もオープンキャンパスが開催される予定です。

春の叙勲に選出 築島神社の渡部宮司が瑞宝小綬章

築島神社（下林）の渡部年晴宮司に春の叙勲の瑞宝小綬章が贈られました。同章は国や公共のために長年にわたって功労した人に贈られるものです。渡部宮司は海上自衛隊に所属し、33年間、さまざまな任務を遂行しました。渡部宮司は「一人では受章できませんでした。支えてもらった皆さんのおかげです。これからも感謝の気持ちを返していきたい」と話しました。





彩りあふれる白猪の滝 花菖蒲と紫陽花を堪能

白猪の滝公園で花菖蒲園が開園しました。今年も色とりどりの菖蒲が6月上旬から見え始め、6月中旬にはピークに。紫陽花とのコラボレーションを楽しむことができ、訪れた人は写真を撮るなどして喜びの表情を見せました。

紫陽花は7月上旬まで白猪の滝無料駐車場や花菖蒲園近くで見ることができ、紫や青などさまざまな色が咲き誇ります。

誰でもできるスポーツを身近に モルック体験会を開催

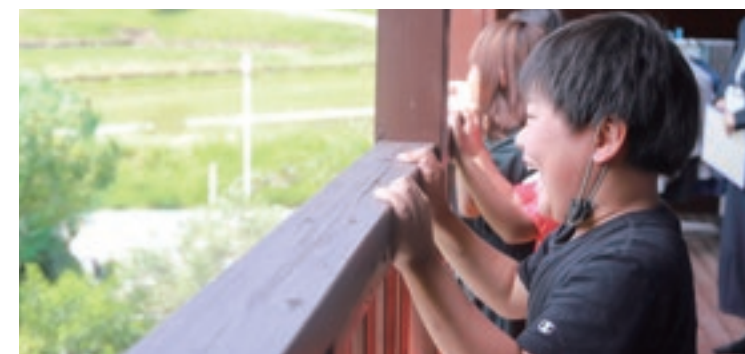
重信協議体の皆さんが老人保健福祉センターでフィンランド発祥のモルックを体験しました。モルックは老若男女誰もが気軽に楽しめるレクスポーツ。スキttlと呼ばれる数字が書かれた的にモルックと呼ばれる木の棒を投げて、倒れた数や書かれた数字の合計点で競います。

この日は、社会福祉協議会と参加者の皆さんが3人1組のチームとなり熱戦を繰り広げました。



上林小学校「上林探検隊」が出勤 上林小1、2年生が地元店訪問

上林小学校の1、2年生が生活科で上林の店舗訪問をしました。訪れたのはランチやデザートなどを提供する「和の里^{なごみ}」。いつも通る店に入ると、子どもたちは店内に興味津々。2階からの景色を見せてもらおうと、思わず声を上げました。別日には、毎月第2、4土曜日に開催される「星の郷」の準備を見学すると、「お弁当を食べてみたい」と子どもたちは笑顔を見せました。



自分だけのオリジナル色を わんぱく広場で絵の具作り体験

中央公民館で「絵の具づくり（主催：生涯学習課）」が行われました。子どもたちは、県美術館の学芸員から絵の具作りを教わりました。粉末状の顔料、鹿の油で作られた膠^{にかわ}と水で絵の具を作った後、うちわ作りを行いました。南吉井小学校6年生の下田勝也^{かつや}さん（写真左下：前列中央）は、「手作りの絵の具やうちわの色塗りはとても良い経験になりました」と話しました。



小学生のわくわくを引き出す 川上小 e-program

川上小学校の5年生が e-program の授業を受けました。松山気象台の皆さんの授業では、雨や竜巻の仕組みを教えてもらい、実験を行いました。子どもたちは人工的に作られた竜巻に触ったり、特殊な機械で雨粒の形を確認すると、驚きの表情を見せていました。子どもたちは「竜巻の風が白くなっているの、仕組みがよくわかった」と夢中になって取り組みました。

